

2015 年度香港・マカオ日本語能力試験実施報告

劉 礪志
日本語能力試験実施委員会 担当理事

はじめに

2015 年度の日本語能力試験の応募者数は 12,703 名だった。以下が 2015 年度 7 月と 12 月試験のデータ（〈1. 応募手段〉〈2. 支払い手段〉〈3. 試験会場〉〈4. 受験者数及び受験率〉〈5. 応募者に関するデータ〉）を集め、まとめた【2015 年度香港・マカオ日本語能力試験実施報告】である。

また、2 年休止になったマカオ地区での JLPT 実施が今年の第二回（12 月）試験より澳門生産力暨科技伝移中心 Macau Productivity and Technology Transfer Centre (CPTTM) の協力により実施再開された。応募者数は休止前とそれほど大きい変化がなく 300 名以内で、225 名だったが、新たな協力が得られ今後の応募者数を増やすことに期待したい。

ちなみに 2015 年の香港日本語学習者の背景変化を把握するための日本語専門家である山下直子先生ほかにより実施された【2015 年香港の日本語学習者背景調査】もぜひご一読ください。

1. 応募手段

下記表 1 が 2005 年～2015 年 11 年間の応募手段（香港のみ）と応募者数（香港・マカオ）の推移である。応募は香港で行い、オンライン申し込みとセンター申し込みとの二つの手段がある。

十年間以上のデータを見て、オフラインを利用する申し込み者が減っていく一方、インターネットを介して申請する応募者が次第に増加してくることが分かった。インターネット時代がやってくるにつれ、応募時の習慣の移り変わりも見えてくる。2015 年度日本語能力試験のセンター申し込みは、香港日本語教育研究会本部、香港日本文化協會日本語講座それから第一日語暨文化學校の 3 か所で行なわれていた。

表 1 2005～2015 11 年間の応募手段及び応募者数（香港・マカオ）

年度	ウェブ申込 (香港会場のみ)		センター申込 (香港会場のみ)		応募者数		
	応募者数	比率(%)	応募者数	比率(%)	マカオ会場	香港会場	総人数
05 年度	5,653	50.2	5,606	49.8	292	11,259	11,551
06 年度	6,405	47.9	6,967	52.1	339	13,372	13,711
07 年度	7,853	52.0	7,255	48.0	438	15,108	15,546
08 年度	9,282	54.7	7,692	45.3	587	16,974	17,561
09 年度第 1 回	2,575	67.5	1,238	32.5	0	3,813	21,099
09 年度第 2 回	12,910	78.9	3,452	21.1	462	16,362	
10 年度第 1 回	2,836	82.0	623	18.0	0	3,459	14,854
10 年度第 2 回	8,903	82.4	1,902	17.6	295	10,805	
11 年度第 1 回	5,037	83.4	1,000	16.6	0	6,037	14,874
11 年度第 2 回	6,800	82.3	1,467	17.7	285	8,267	
12 年度第 1 回	4,890	82.8	1,019	17.2	0	5,909	13,192
12 年度第 2 回	5,549	82.9	1,142	17.1	296	6,691	
13 年度第 1 回	5,231	89.0	646	11.0	0	5,877	12,546
13 年度第 2 回	6,030	90.4	639	9.6	0	6,669	
14 年度第 1 回	5,625	92.0	492	8.0	0	6,117	12,609
14 年度第 2 回	5,961	91.8	531	8.2	0	6,492	
15 年度第 1 回	5,533	92.9	422	7.1	0	5,955	12,703
15 年度第 2 回	6,054	92.8	469	7.2	225	6,523	

2. 受験料の支払い

表 2 は申込後の支払いデータである。

オンライン申し込み後、PPS（電子マネー一種）、指定コンビニ支払い及び小切手による三つの支払い手段がある。コンビニ支払いが可能になった 2013 年から以降のデータをみると、オンライン支払いを選んでいった応募者のうちの 20% 近くがコンビニ支払いに移り変わったことがわかった。やはり身の回りのコンビニが便利だと思われるようだ。

表2 2009年～2015年 オンライン申込の支払い手段の推移（香港）

年度	オンライン 申込者数	PPSによる 支払者数	比率(%)	コンビニでの 支払者数	比率(%)	小切手による 支払者数	比率(%)
09年度	12,910	10,458	81.0			2,452	19.0
10年度第1回	2,836	2,319	81.8			517	18.2
10年度第2回	8,903	7,502	84.3			1,401	15.7
11年度第1回	5,037	4,445	88.2			592	11.8
11年度第2回	6,800	5,925	87.1			875	12.9
12年度第1回	4,890	4,355	89.1			535	10.9
12年度第2回	5,549	5,028	90.6			521	9.4
13年度第1回	5,231	3,384	64.7	1,683	32.2	164	3.1
13年度第2回	6,030	3,681	61.0	2,225	36.9	124	2.1
14年度第1回	5,625	3,181	56.6	2,329	41.4	115	2.0
14年度第2回	5,961	3,453	57.9	2,407	40.4	101	1.7
15年度第1回	5,533	2,977	53.8	2,455	44.4	101	1.8
15年度第2回	6,054	3,312	54.7	2,666	44.0	76	1.3

3. 試験会場

表3は2015年度の試験会場である。

今年からマカオでの試験が再開することになり澳門生産力暨科技轉移中心で行われた。香港においてはいつもメイン会場としての3か所、九龍灣国際展貿中心（KITEC）と黄棣珊紀念中学、そして銘賢書院で行われた。

表3 2015年度試験会場リスト（香港・マカオ）

	会場名	7月試験	12月試験
1	九龍灣国際展貿中心 G/F, Rotunda 1	○ (N1)	○ (N2, N4)
2	九龍灣国際展貿中心 3/F, Rotunda 2	○ (N1, N4)	○ (N1, N5)
3	九龍灣国際展貿中心 6/F, Rotunda 3	○ (N2, N5)	○ (N1, N5)
4	九龍灣国際展貿中心 3/F, Star Hall	×	○ (N2, N4)
5	九龍灣国際展貿中心 6/F, 会議室	×	○ (N3, N5)
6	黄棣珊紀念中学	○ (N3, N4)	○ (N3)
7	銘賢書院	○ (N2, N5)	×
8	澳門生産力暨科技轉移中心	×	○ (N1-N5)

4. 受験者数及び受験率

表4は2015年度の応募者数及び受験者数のデータである。

7月試験より12月試験の受験率がやや低下したが、全体的いうと良い受験率である。

表4 2015年度応募者数・受験者数と受験率（香港・マカオ）

	2015年7月試験			2015年12月試験		
	応募者数	受験者数	受験率(%)	応募者数	受験者数	受験率(%)
N1	1,285	1,145	89.1	1,397	1,206	86.3
N2	1,286	1,160	90.2	1,431	1,244	86.9
N3	1,121	1,000	89.3	1,122	955	85.1
N4	1,099	953	86.7	1,244	1,038	83.4
N5	1,164	1,065	91.5	1,554	1,374	88.4
合計	5,955	5,323	89.4	6,748	5,817	86.2

5. 応募者に関するデータ

5.1 から 5.3 項は願書から得た応募者の基本情報である。5.4 項から 5.8 項は受験願書に設けられた、独立行政法人国際交流基金によるアンケート調査である。

- 5.1 性別
- 5.2 年齢
- 5.3 母語
- 5.4 日本学習場
- 5.5 受験目的
- 5.6 職業
- 5.6.1 職業の種類
- 5.7 日本語との接触媒体（メディア）
- 5.8 日本語を使用する相手

5.1 性別

表5は応募者の性別比率データである。

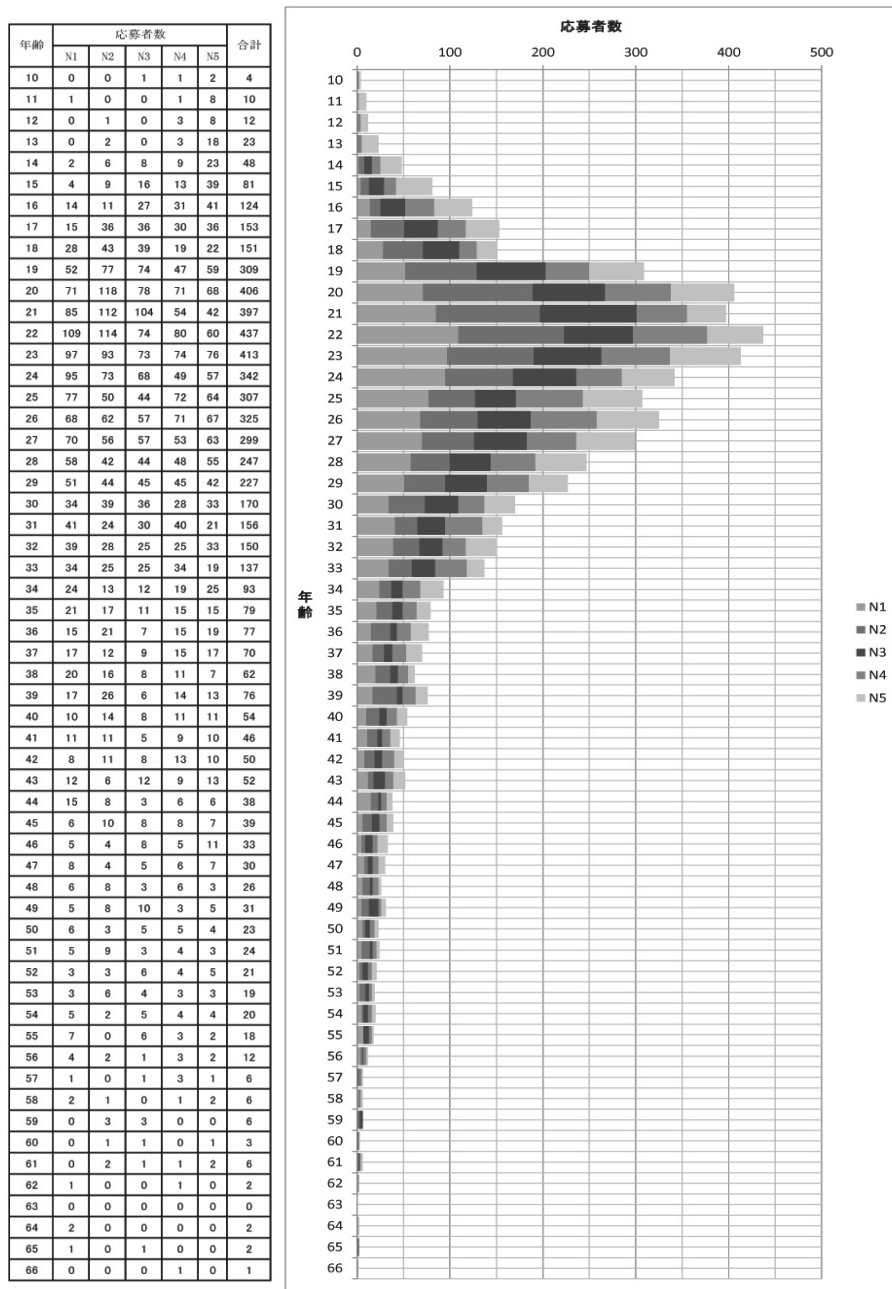
表5 2015年度 応募者の性別（香港・マカオ）

	2015年7月試験				2015年12月試験			
	男性(人)	比率	女性(人)	比率	男性(人)	比率	女性(人)	比率
N1	490	38.1%	795	61.9%	503	36.0%	894	64.0%
N2	441	34.3%	845	65.7%	534	37.3%	897	62.7%
N3	373	33.3%	748	66.7%	401	35.7%	721	64.3%
N4	401	36.5%	698	63.5%	462	37.1%	782	62.9%
N5	503	43.2%	661	56.8%	630	40.5%	924	59.5%
合計	2,208	37.1%	3,747	62.9%	2,530	37.5%	4,218	62.5%

5.2 年齢

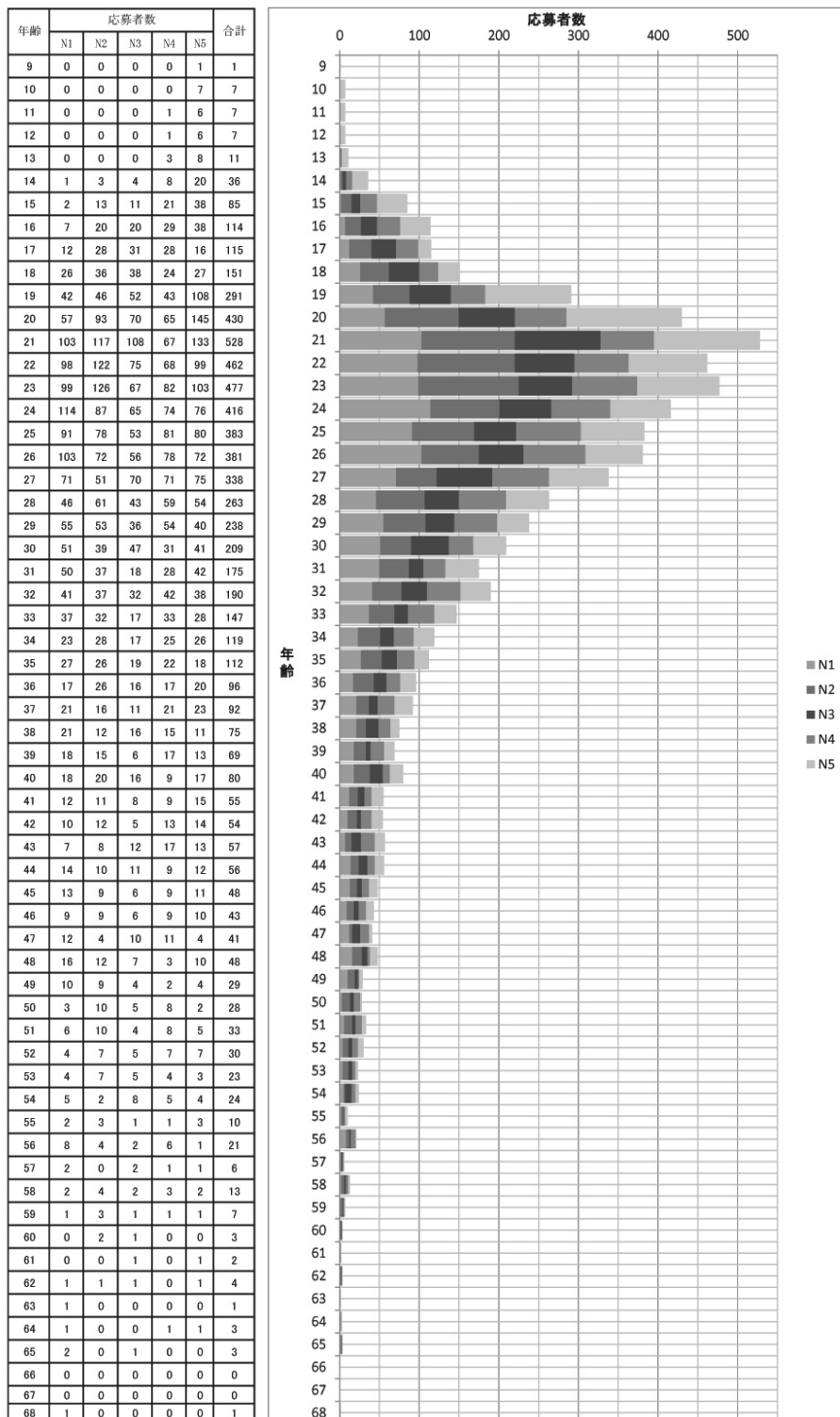
次の図3（7月試験）と図4（12月試験）で示したようにレベル別の応募者年齢分布である。12月のN5試験を受けた9歳の最年少者と、同12月のN1試験を受けた68歳の最高年者がそれぞれ一人いた。また、20代から30代にかけての受験者が大半以上を占めているのもそれほど変化せず例年並みである。

図3 2015年7月試験 応募者の年齢分布図（香港）



2015 年度香港・マカオ日本語能力試験実施報告

図4 2015年12月試験 応募者の年齢分布図（香港・マカオ）



5.3 母語

表6及び表7は応募者の母語を示したものである。

9割以上応募者は母語が広東語だが、それ以外の言語を使う応募者も見られる。

表6 2015年7月試験 応募者の母語（香港）

母語	合計	N1	N2	N3	N4	N5
中国語（広東語）	5,708	1,212	1,229	1,074	1,068	1,125
中国語（北京語）	169	54	45	37	16	17
中国語（その他の方言）	18	4	8	2	3	1
英語	39	7	4	6	8	14
韓国・朝鮮語	6	5	0	1	0	0
ヘブライ語	4	0	0	0	1	3
フランス語	3	0	0	1	1	1
ネパール語	3	0	0	0	0	3
日本語	2	2	0	0	0	0
チェコ語	1	0	0	0	1	0
モンゴル語	1	1	0	0	0	0
ポーランド語	1	0	0	0	1	0
(合計)	5,955	1,285	1,286	1,121	1,099	1,164

表7 2015年12月試験 応募者の母語（香港・マカオ）

母語	合計	N1	N2	N3	N4	N5
中国語（広東語）	6,445	1,302	1,349	1,072	1,203	1,519
中国語（北京語）	225	72	65	33	30	25
中国語（その他の方言）	17	8	4	2	2	1
英語	41	9	12	8	5	7
フランス語	5	0	0	5	0	0
インドネシア語	3	1	1	0	0	1
日本語	3	3	0	0	0	0
韓国・朝鮮語	2	1	0	1	0	0
ヒンディー語	1	1	0	0	0	0
ビリビノ語	1	0	0	0	1	0
イタリア語	1	0	0	1	0	0
ポルトガル語	1	0	0	0	1	0
スペイン語	1	0	0	0	1	0
スウェーデン語	1	0	0	0	1	0
その他	1	0	0	0	0	1
(合計)	6,748	1,397	1,431	1,122	1,244	1,554

5.4 日本語学習の場

以下(2.4 項から 2.8 項)は願書に設けられた、独立行政法人国際交流基金によるアンケート調査内容である。

アンケート調査の質問：

あなたに最も当てはまるものを一つ選んで、□に記入してください。

アンケートの結果：

表 8 日本語学習の場

アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
	全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1 現在、小学校(初等教育)で日本語を学んでいる	0.2	0.1	0.0	0.2	0.2	0.6	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.3
2 現在、中学校・高校(中等教育)で日本語を学んでいる	2.1	0.7	1.2	2.4	1.4	4.9	1.2	0.3	1.0	1.2	1.0	2.3
3 現在、大学・大学院(高等教育)の主専攻で日本語を学んでいる	6.1	11.7	10.2	5.5	1.5	0.4	4.0	9.4	6.4	3.5	0.6	0.2
4 現在、大学・大学院(高等教育)の主専攻以外で日本語を学んでいる	6.8	5.8	8.8	8.2	7.0	3.9	5.8	5.7	8.0	7.0	5.9	2.9
5 現在、語学学校等のその他の教育機関で日本語を学んでいる	49.4	30.1	42.2	52.0	60.1	66.2	52.0	29.8	44.3	50.7	59.2	74.0
6 現在、1～5の教育機関で日本語を学んでいない	35.4	51.6	37.6	31.7	29.8	24.0	36.9	54.7	40.2	37.6	33.1	20.3

5.5 受験目的

アンケート調査の質問：

あなた今回の試験を受ける目的を一つ選んで、□に記入してください。

アンケートの結果：

表9 受験目的

アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
	全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1 大学や大学院入学に必要 (自分の国で)	2.1	2.3	2.5	2.0	2.0	2.0	1.6	1.4	1.9	1.9	1.4	1.4
2 大学や大学院入学に必要 (日本で)	4.4	5.6	6.2	5.1	2.3	2.3	3.9	4.4	5.7	4.2	3.3	2.3
3 その他の教育機関での入学や能力証明に必要 (自分の国で)	2.0	1.3	2.0	3.1	1.9	2.0	1.7	0.7	1.7	1.2	2.6	2.1
4 その他の教育機関での入学や能力証明に必要 (日本で)	2.4	1.9	3.7	2.6	1.3	2.2	2.4	2.5	2.9	2.3	2.1	2.0
5 自分の仕事やこれからの就職・昇給・昇進に役立つ (自分の国で)	14.7	19.7	17.0	13.9	12.1	9.9	14.7	22.6	16.4	13.4	12.6	8.8
6 自分の仕事やこれからの就職・昇給・昇進に役立つ (日本で)	2.4	3.8	3.0	1.6	1.8	1.5	2.1	4.0	2.5	1.8	1.4	0.9
7 上の1～6以外で、自分の実力が知りたい	59.8	57.2	56.8	61.1	63.3	61.6	61.6	56.2	59.7	64.0	63.8	64.8
8 その他	12.2	8.2	8.8	10.6	15.3	18.5	12.0	8.2	9.2	11.2	12.8	17.7

5.6 職業

アンケート調査の質問：

あなたの職業について、一つ選んで、□に記入してください。

アンケートの結果：

表 10 職業

	アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
		全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1	小学生 (初等教育)	0.2	0.1	0.0	0.1	0.2	0.9	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.8
2	中学生・高校生 (中等教育)	9.9	5.0	7.4	11.6	10.5	15.9	7.1	3.1	5.8	8.5	9.4	9.1
3	大学・大学院生 (高等教育)	25.7	27.3	31.7	28.6	22.7	17.0	24.5	22.9	25.8	25.4	18.6	28.9
4	語学学校等のその他の教育機関の学生	3.1	3.1	4.7	3.7	2.2	1.5	2.8	2.7	3.3	2.3	2.6	2.9
5	就業 (会社員・公務員・教員・自営等)	55.3	56.6	48.8	51.8	60.4	59.6	59.0	63.0	57.7	59.0	63.5	53.0
6	その他	5.8	7.9	7.4	4.2	4.0	5.1	6.4	8.3	7.4	4.7	5.8	5.3

5.6.1 職業の種類

アンケート調査の質問：

※上の「表10 - 職業」で5を選んだ人に聞きます。

あなたに最も当てはまるものを一つ選んで、□に記入してください。

アンケートの結果：

表 11 職業の種類

アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
	全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1 教育機関の日本語教員として仕事で日本語を使っている	0.4	1.0	0.5	0.2	0.3	0.1	0.6	1.4	0.5	0.5	0.3	0.5
2 公的機関に勤務して仕事で日本語を使っている	0.5	0.1	1.0	0.5	0.8	0.1	0.5	0.8	0.0	1.2	0.0	0.4
3 製造業、建設業、情報通信業などの企業に勤務して仕事で日本語を使っている	6.6	12.1	6.9	5.2	3.6	4.8	6.3	11.8	6.6	2.9	4.8	4.1
4 サービス業、観光業、接客業などの仕事で日本語を使っている	13.6	16.6	15.5	14.1	11.8	10.2	12.7	14.2	12.1	13.9	11.7	11.7
5 1～4以外の職業で仕事で日本語を使っている	8.8	13.9	9.9	6.4	6.5	7.0	8.6	13.6	7.2	8.2	6.6	7.2
6 仕事で日本語は使わない	70.1	56.3	66.2	73.6	77.0	77.8	71.3	58.2	73.6	73.3	76.6	76.1

5.7 日本語との接触媒体（メディア）

アンケート調査の質問：

あなたは教室の外で何を通じて日本語を聞いたり読んだりしますか。当てはまるものを選んで、○で囲んでください。

アンケートの結果：

表 12 日本語との接触媒体（メディア）

アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
	全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1 ニュース・ドキュメンタリー	25.1	37.7	28.1	23.0	18.7	15.8	23.7	36.3	30.7	21.6	16.8	12.8
2 ドラマ（アニメを除く）	73.1	74.9	76.5	74.0	74.2	65.5	71.7	73.8	75.9	75.7	67.0	66.7
3 アニメ	64.8	63.0	66.3	67.2	63.4	64.3	63.7	60.8	65.8	65.2	62.2	64.5
4 新聞・雑誌（漫画を除く）	35.8	44.0	41.1	35.7	31.4	24.9	33.6	44.6	38.9	34.2	29.5	21.6
5 本（教科書を除く）	32.9	47.9	39.6	30.4	24.0	19.6	31.2	45.7	39.6	29.7	22.5	18.5
6 漫画	43.1	45.8	46.2	45.9	38.6	38.5	42.9	44.4	45.7	46.1	39.3	39.6
7 ヴェブサイトの記事	53.6	61.9	58.8	53.9	48.1	43.6	51.0	61.1	58.2	51.2	44.8	40.0
8 その他	20.2	20.6	20.2	20.5	20.4	19.3	19.7	21.4	20.1	18.6	18.8	19.4
9 教室外で日本語にふれて、聞いたり読んだりしない	4.1	2.8	4.0	2.5	5.5	5.8	4.4	2.4	3.4	4.2	6.0	5.9

5.8 日本語を使用する相手

アンケート調査の質問：

日常的に、誰に対して日本語を使いますか。当てはまるものを選んで、○で囲んでください。いくつ選んでもいいです。

アンケートの結果：

表 13 日本語を使用する相手

先生

	アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
		全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1	先生と話す	51.5	47.4	56.8	51.6	53.4	48.5	48.9	46.3	50.7	51.4	50.8	46.3
2	先生の話を聞く	52.2	44.0	53.9	55.0	55.0	54.3	50.4	41.7	49.9	53.0	52.9	54.8
3	先生が書いたものを読む	24.2	24.0	27.5	22.2	24.7	22.0	23.1	22.2	25.3	25.0	23.6	20.2
4	先生に対して文章を書く	23.5	24.7	30.2	22.8	21.4	17.6	21.8	24.9	26.6	22.5	19.9	15.6
5	どれにも当てはまらない	35.7	45.8	33.7	33.4	30.9	33.4	38.3	47.4	38.5	35.6	35.3	34.4

友人

	アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
		全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1	友人と話す	49.3	56.7	56.1	48.9	43.9	39.3	46.1	55.5	51.9	45.1	40.6	37.5
2	友人の話を聞く	34.4	43.0	39.0	34.0	29.3	24.8	31.8	40.7	35.8	31.8	28.2	23.1
3	友人が書いたものを読む	17.5	25.0	20.7	16.4	13.7	10.5	17.0	23.2	20.8	18.1	13.7	9.6
4	友人に対して文章を書く	16.1	23.1	19.4	14.9	13.0	8.8	15.3	21.9	18.5	16.3	11.9	8.3
5	どれにも当てはまらない	41.7	35.4	36.0	41.7	46.0	51.2	44.5	36.2	38.0	44.3	49.6	53.9

家族

	アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
		全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1	家族と話す	6.5	8.1	6.0	6.0	6.6	5.8	5.7	6.3	5.9	6.0	4.4	5.9
2	家族の話を聞く	3.2	3.9	3.1	3.7	2.4	2.7	2.8	3.4	3.6	2.7	1.9	2.5
3	家族が書いたものを読む	1.0	1.9	1.1	0.7	0.7	0.4	1.2	1.5	1.7	1.0	0.9	0.7
4	家族に対して文章を書く	1.0	1.5	1.2	0.4	1.0	0.6	0.9	1.2	0.8	0.9	0.8	1.0
5	どれにも当てはまらない	92.5	90.8	93.0	92.8	92.5	93.3	93.0	91.9	92.6	93.1	94.4	93.2

上司

	アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
		全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1	上司と話す	8.7	19.1	9.2	4.7	5.4	3.7	8.1	17.7	7.2	6.1	5.4	4.0
2	上司の話を聞く	7.6	15.1	8.2	4.7	4.9	4.1	7.0	14.7	5.6	6.0	5.1	3.6
3	上司が書いたものを読む	4.4	11.2	4.4	2.5	2.0	1.2	4.0	9.7	3.2	2.9	2.0	1.7
4	上司に対して文章を書く	3.3	9.3	2.9	1.4	1.3	0.8	3.3	8.9	2.7	2.1	1.4	1.2
5	どれにも当てはまらない	88.9	78.3	88.9	92.3	92.4	94.0	89.6	79.7	90.6	91.5	92.4	94.1

2015年度香港・マカオ日本語能力試験実施報告

同僚

	アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
		全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1	同僚と話す	10.3	18.3	11.0	6.3	8.6	6.4	9.5	17.2	8.7	7.5	7.7	6.3
2	同僚の話聞く	7.7	13.9	7.9	5.3	5.5	5.1	7.4	13.5	5.7	6.7	6.9	4.3
3	同僚が書いたものを読む	4.0	9.3	4.0	2.9	1.8	1.2	4.1	9.6	3.1	2.9	2.9	1.9
4	同僚に対して文章を書く	3.2	7.9	2.8	2.1	1.3	1.2	3.4	9.4	2.1	2.0	1.9	1.4
5	どれにも当てはまらない	87.3	78.9	87.0	91.3	89.4	91.2	87.9	79.9	88.9	89.6	89.2	92.0

顧客

	アンケートの選択	答えの比率 % (7月試験)						答えの比率 % (12月試験)					
		全体	N1	N2	N3	N4	N5	全体	N1	N2	N3	N4	N5
1	顧客と話す	14.2	22.3	15.6	11.9	11.4	8.6	13.8	21.4	13.6	13.6	11.7	8.9
2	顧客の話聞く	11.1	16.9	11.9	8.7	9.1	8.0	11.0	17.2	9.9	11.8	9.6	7.0
3	顧客が書いたものを読む	4.3	9.7	4.3	3.1	2.0	1.5	4.5	10.3	4.1	3.1	2.6	2.1
4	顧客に対して文章を書く	3.6	8.9	3.2	2.3	1.6	1.2	3.7	9.4	3.0	2.7	1.5	1.6
5	どれにも当てはまらない	82.8	74.6	81.8	85.9	85.4	87.7	83.5	75.6	84.0	83.5	85.4	88.6

おわりに

6年前の2009年度の応募者数の21,099名(表1)が誇らしく思うほどの数字だが、それがその後に出た応募者数との比較対象にもなってしまう。その期間に日本国の経済的、環境的そして東南アジア各国での語学に対する学習習慣などが複雑にからみあって、日本語学習への影響も大変大きい。特に、09年以降の急激に減少する香港地区での学習者を目にすると、その激しさに誰一人それで悩まない日本語教育にかかわる人はいないだろう。だが、いつまでもある時期の業績に留まることはよくない。前向きに考えなければならぬ。

2010年度から現在までの応募者数はいまだ減少する傾向だが、年間で考えると、むしろ安定していると、ポジティブな一面もあるのではないだろうか。問題は今後どのようにして過ぎ去った2009年の時の勢いを取り戻すことである。